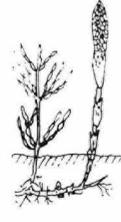


広報 ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課 電話(018876)代 2100番
印刷所 湖東印刷所 電話(018876) 2430番 (一部五円)
郵便番号 018-17 毎月1日・15日発行



雑草歳時記「すきな」(トクサ科)
生い出でつくしのあたままわが
舌に経緯し味をしめばしたり
尾山篤二郎

本名「すきな」別名つくし菜
根茎から直立した茎を生じ輪状に
枝を出す。茎は緑色で節に退化し
た鱗片状の葉をつける。春に淡い
黄色の胞子茎を出す。これが「つ
くし」で食用にもなる。生活力
旺盛な雑草で、一度生えると容易
に除去できない。しかし、つくし
で埋められた畑地を見ていると、
つくづく春を感じさせる不思議な
草である。



父の古里で留学 ブラジルから 大石さん

3月29日朝、ブラジルから母県留学のため訪日した、ロベルト、ヒロミツ、オオイシさんが加賀谷町長を訪れた。
博道(25)さんは、富津内下山内出身の大石喜美氏(62)の5番目の子どもで4男坊。先頃同市マッケンジー大学を卒業したばかりであるが、父の古里で留学制度があるのを知り、秋大教育学部に1年間研究生として留学する。本県には8人目、初めての男性留学生として籍をおく。
わが国から第1回のブラジル渡航移民は、明治41年4月28日781人が神戸港を出港しているが、大石喜美氏は昭和8年に家族や親せきの強い引き止めをもとませず移住を実現し、初志貫徹の情熱を燃やし続けること40年、今日の富と地位を築きあげた。
博道さんの日本語は、外人(?)特有のゴチャなさはあるが町長との話し合いの中で次のような事を語ってくれた。父は、はじめ、サンパウロ市郊外で農場を開き10年前から同市内にガソリンスタンドを開業ランの栽培をするかわら商業を営

んでいる。博道さんの兄弟は8人(内2人は女性)で、各々の分野を担当しながら、みな家業に手伝っている。
雪は日本に来てはじめて見た。そして「非常に寒いデスネ」これが第一印象であった。それから日本の道路や町並みがせまいこと、ブラジルでは、この町的面積位の大きさが個人所有であるのが普通で1haや2haの小面積ではない。
父は何時も故郷五城目を語り聞かせてくれた。7年前には33年ぶりに故国の地を踏んでいる。その時日本の発展ぶりには目をみはるばかりだったが、故郷を味つたのは森山の姿が目に入った時で、久しく羨しなかつた母なるものに会えたように涙がとめどなく流れて仕様がなかつたとか、父は4月14日頃兄さんの墓参りに来る予定である。
町長から「お父さんの故郷から花嫁でも」といわれたら、「1年間ミッチリ勉強したあとで考えます」とニコリ、見事な白い歯がのぞかれた。ユトリと知性がチラリチラリ、そしてダンディな好青年であった。

私は二月六日、町の公民館で開催している「いそ浦大学」を七十一才で卒業した。この一年間六才の講堂であったが私には一生忘れりできなかったことばかりであった。
この年になって大学の講座でもないと思ひながら通ったが、町の名所旧跡をみんなで訪れ、現場で町の歴史を教えてもらって、はじめてこの町を見直す気持ちになった。はじめて会った人ばかりの大学生達だったが会うたびに毎に心の通うものを感ずるようになり、大学開講日を指折り数えては家族に笑われる仕末であった年頃も似たり寄つたり、語り合う内容もほぼ同じ、回を重ねることに大学生達の顔は幸せそのものに変つたような気がした。
この大学を通じて感じたことは健康が第一であることとは勿論、家庭の和と隣人同志が信じ合うことがこの世の中でいかに大事かというところであった。自分も含めて、他人を裏切る行為が日常生活の中でいかに多いことか今までの自分が取かしたことからは還りませんが、人を信じ、愛し合えるような心で生きてゆきたいと思つている。



広報サロ
わたしは大学卒業生
高崎 節岡(かね)

杉沢小学校体育館建 収入役に若松正氏 人権擁

建設の準備
整う

町長：ドール
シヨック
農村工業
導入促進
法の制定
など要転
きわまり
い社会情
勢の中で
いろいろ
検討して
きたが、
今まで皆
さまざまの
期待に添
い得なか
った事をおわびします。しかし

このほど工場用地の確保にご協力を得ました。県当局から現場調査に來る段階までできており私は遠からず企業の誘致は実現できるものと確信している。

更に未だ繊維の分工場が、馬場目地区に実現できる見通しなので、今後皆さまのご協力をおおき一日も早い実現をはかりたい。

質：五高の建築の見とおしについて

町長：五高の建築場所をどこにするかといふことは未だ決つておりません。これは相手のある問題なので、土地の入手が私どもの仕事にとりましては一番至難なところであり、どこへ何時までに建築するのかわ明へにお答えできず、ご期待に添えなく申し訳なく思つてゐる。

議決議案

議案第四号

(五城目町議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

本案は、町議会の議員の費用弁償としての旅費の規定の一部を改正しようとするもので、車賃については最近値上りをしたもの、あるいは値上げを予定している各交通機関の運賃と並行して、その実費に相当する額に改正するため一キロメートルにつき19円とする宿泊料については、一夜につき県内五百円、県外八百円アップして、県内二千八百円県外三千八百円に改める。

議案第五号

(五城目町特別職の職員の給与並びに旅費に関する条例の一部改正)

本案は、町長・助役・収入役の旅費について、前号と同様の主旨により改正するもので、改正の額も同じく、車賃一キロメートルにつき19円、宿泊料は一夜につき県内二千八百円、県外三千八百円とする。

なお、本案の施行は、前号と同様に昭和四十八年四月一日からとする。

議案第六号

(教育長の給与、旅費及び勤務町教育長の旅費の一部を改めるも時間、その他の勤務条件に関する条例の一部改正)

本案も前二号と同様に、五城目町教育長の旅費の一部を改めるも時間、その他の勤務条件に関する条例の一部改正)

施行期日を昭和四十八年四月一日からとする。

の特例に関するものである。都市計画法第五条の規定に基づく本町の都市計画区域は、昭和四十五年二月に長期構想をもとに拡充して、一、一九九haとなつてゐるが、都市計画法については、都市計画法第八条の規定による用途地域の指定などについては、都市計画法の施行状況や影響範囲等を勘案して従前の区域三八〇haにすぎ都市計画法を課するものとしており、昭和四十七年に引き続き昭和四十八年度もこの特例を設けようとするもの。

名称の変更をしなければならぬものがあるため規約の一部変更を要し、地方自治法第二八六条第一項及び同法第二九〇条の規定により議会の議決を求めるものである。

議案第七号

(五城目町職員等の旅費に関する条例の一部改正)

本案は、五城目町職員等の旅費規定の一部改正であるが、前三号と同様の主旨から、車賃及び宿泊料を改めるもので、車賃については、一キロにつき19円とし、宿泊料については、一夜につき、県内五百円、県外八百円アップして一般職の職員、単純労働者、臨時職及び特別職以外の者につき各々県内二千五百円、県外三千三百円とするものである。その他現在まで改正された規定の中で、単純労働者に関する規定の説明不足が見られるので、併せて規定の整備を図るものである。

この改正の施行期日も同様、昭和四十八年四月一日からとする。

これは、前年度では北北口地区に水道を新設したが、本年度は建設事業がないためである。

議案第八号

(五城目町特別職の職員用非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

本案は、類似町村や附近町村との均衡を保ち、さらに諸情勢を考慮して、農業委員会の委員、五城目幼稚園長、公民館長の報酬の額を改正するもので内容は農業委員会の会長現行月額三千元を四千元に農業委員会の委員現行月額二千五百円を三千五百円とし、五城目幼稚園長現行月額一万五千円を二万五千円に公民館長現行月額一万円を一万五千円に改める。

これは、前年度では北北口地区に水道を新設したが、本年度は建設事業がないためである。

議案第九号

(五城目町町税賦課徴収条例の一部改正)

本案は、都市計画法に係る課税の特例に関するものである。都市計画法第五条の規定に基づく本町の都市計画区域は、昭和四十五年二月に長期構想をもとに拡充して、一、一九九haとなつてゐるが、都市計画法については、都市計画法第八条の規定による用途地域の指定などについては、都市計画法の施行状況や影響範囲等を勘案して従前の区域三八〇haにすぎ都市計画法を課するものとしており、昭和四十七年に引き続き昭和四十八年度もこの特例を設けようとするもの。

これは、前年度では北北口地区に水道を新設したが、本年度は建設事業がないためである。

議案第十号

(五城目町国民健康保険条例の一部改正)

本案は、二歳未満児の医療費の十割給付及び助産費と葬祭費の支給額の改正を内容とする国民健康保険条例の一部改正である。まず二歳未満児の医療費は先に一歳未満児医療費を昭和四十七年四月から無料化を行なつてゐるが、対象をさらに二歳未満児まで引き上げて実施し、保護者の負担の軽減と乳幼児の健康育成の充実を図る。助産費については、現行支給額一万円を二万円に引き上げ支給し母子を疾病から守るための負担を補なおうとするもの。葬祭費についても同様に行先給額五千元を一万円に引き上げ、いくらでも負担を軽くして精神的な更生を図ろうとするものである。

これは、前年度では北北口地区に水道を新設したが、本年度は建設事業がないためである。

議案第十一号

(秋田県市町村職員退職手当組合同規約の一部変更)

本案は、秋田県市町村職員退職手当組合に新規に加入申込みがあること、及び組織組合であるもの

が名称の変更をしなければならぬものがあるため規約の一部変更を要し、地方自治法第二八六条第一項及び同法第二九〇条の規定により議会の議決を求めるものである。

議案第十五号

昭和四十八年度五城目町簡易水道事業特別会計予算について

本案は、昭和四十八年度五城目町簡易水道事業特別会計予算である。本予算は歳入歳出それぞれ一・六五一千万円で前年度当初予算に比し五・一〇九千万円の減額となつてゐる。

議案第二十四号

(財産処分について)

本案は、明治三十九年に馬場目町村部落が国より買い受けて以來に至つてゐる原野の処分案で、所有権については、昭和二十二年の政令により、当時の馬場目村に、そして合併により五城目町有名儀となつてゐるもので、以前から部落高度活用をはかるため入会林野の整備等が計画されておるので、これらの事業を円滑にすすめるため元の経済の進展に資するためこの原野を処分しようとするもの。

議案第二十三号

(収入役の選任同意について)

本町の収入役については、前任者の任期昭和四十七年八月十九日満了とともに欠員となつてゐたので、若松正氏を適任者と考へ選任したいので、地方自治法第一六八条第七項の規定により議会の同意を求めたもの。

議案第二十五号

(秋田周辺広域市町村圏協議会の設置について)

本案は、秋田周辺広域市町村圏協議会の設置について規約を定め協成市町村間の作付と、これに関する関係市町村の連絡調整をはかるため、地方自治法第二二二条の二の規定により、議会の議決を求めたもの。

議案第二十六号

(二級河川の指定に対する意見について)

本案は、明治三十九年に馬場目町村部落が国より買い受けて以來に至つてゐる原野の処分案で、所有権については、昭和二十二年の政令により、当時の馬場目村に、そして合併により五城目町有名儀となつてゐるもので、以前から部落高度活用をはかるため入会林野の整備等が計画されておるので、これらの事業を円滑にすすめるため元の経済の進展に資するためこの原野を処分しようとするもの。

定期異動

北嶋倉治氏社教課長に

昭和四十八年四月一日付

収入役室長(社教課長)佐藤敏英

社教課長(収入役室長)牧口武彦

総務課

財政係主任(企画係主任)伊藤一也

庶務係(水道課)漆重美

大川出張所

所長(住民課係長)広瀬一美

住民係(稅務課)八柳大四郎

企画管理室

企画係主任(財政係主任)渡辺重治

企画係(稅務課)

館岡武雄

住民課

住民係主任(大川出張所長)八柳一己

住民係(議會事務局)宮田洋子

稅務課

稅務係(収入役等)坂谷慶子

(建設課)加藤一子

審財課

財務係(總務課)石川茂直

(大川出張所)泉谷三郎

国土調査係(保健衛生課)川上哲也

産業課

振興係(管財課)伊藤昭之助

建設課

失対係(稅務課)一関昭子

収入役室

會計係(稅務課)石川ミヨ

出向

教育委員会 社会教育課長(産業課長補佐)北島倉治

議會(住民課)大石政子

水道(管財課)猿田利美

昇格

總務課長補佐(秘書係長)工藤雷勝

住民課住民係長(住民係主任)伊藤文雄

福社係長(福祉係主任)渡部みどり

稅務課稅務係主任(庶務係)小玉レン

總務課庶務係主任(庶務係)畠山啓作

産業課振興係主任(振興係)千田光夫

農政係主任(農政係)坂谷幸治

老人ホーム院長(副院長)武田富太郎

庶務係主任(寮母)高沢キャ

選挙管理委員会主事(主事補)児玉泰

任用

産業課 千田源吉

總務課 荒川陽子

企畫管理室 小熊柳子

住民課 佐藤恒之

稅務課 宮川鏡一

保健衛生課 工藤耕一

教委事務局

齋藤琴子

五城目幼稚園 工藤千津子

公民館 小玉博

消防署 伊藤満

特別昇格

住民課 伊藤文雄

保健衛生課 島崎征美

住民課 伊藤清志

臨時雇員採用 長沢由紀子

稅務課 伊藤直勝

消防署 伊藤和義

老人ホーム 渡辺博直

大川小学校 伊藤与志美

異動者 二十一名

昇格 十名

任用 十四名

特別昇格 三名

臨時雇員採用 九名

乳幼児(二歳未満)医療費の現物給付について

本町では昨年の四月から一歳未満児医療費無料化のため補助制度を設け実施してきました。本年度は町独自で更に一歳引き上げ二歳未満児まで、国民健康保険と同様に、各種社会保険も現物給付になりました。(赤ちゃんが診療を受ける際に、医療機関(病院)に自己負担を支払いしなくとも良いことになりました。)

春の交通安全運動の展開

四月一日～十五日まで

車が止つた

ハイ横断

四月一日から十五日まで十五日間春の交通安全運動を実施する。この運動の重点は、1 スクールゾーン対策の推進

これは、運転する人がスクールゾーン内で特に運転に注意するよう呼びかけ又は励行するものである。2 スクールゾーン内の安全と、登下校時の安全確保のため通学標識を設置する。

但し診療を受ける際は町長が発行する乳児医療補助受給者証を必ず医療機関窓口に表示しなければ給付の対象なりません。町では次の日程により、受給者証を交付いたします。被保険者証と印鑑を忘れないで、役場保健衛生課まで、お出下さい。

人づくりの一環として

海外派遣研修生を募る。本町では四十八年度から、社会教育の中における人づくりの一環として、海外に研修生を派遣する計画もっているが、町民の中から公募するので、希望者は五城目町公民館の方に申し込んでください。なお、詳しいことは、次の広報でお知らせする予定である。

2母と子どもに対する交通安全教育の充実

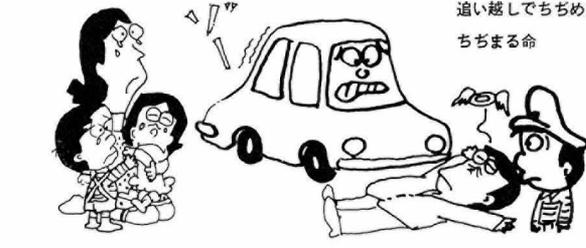
幼児の交通事故を防止するため母親を対象に交通安全、「母の会」の結成を促進する。PTA等を通して、子ども飛び出し事故を防止する方法として、家庭前の交差点にペイントによる定形ストロブ表示の徹底をはかる。

3運転者に対する交通安全指導の徹底

以上のよう内容で交通安全運動を展開するが、主唱者や推進機関団体だけでは所期の目的を達成できないことだし、町ぐるみの協力を得てはじめて達成されるわけ

で何時わが身を襲うかわからない交通事故撲滅のためにご協力をお願いしたい。マイカー時代になった現在、家族ぐるみ車に乗る機会が非常に多くなった。このような時不慮の事故に会うようならなことがあれば、一家の破滅につながることに。最近の例をあげてみると、五城目町の日さん一家四人が、仕事の関係で富津内の下山内と上山内の国道を走ったときと上抗車の陰から突然車が出て来て正面衝突となった。このための被害者は八人の重傷者が出ている。この事故の原因は、車間距離を守っておらなかったため、追突しそうになり止むを得ず右にハンドルを切ったとたんに衝突したもので

追い越しでちぢめた時間 ちぢまる命



でんわ

6月から広域時分制実施

3分7円です

三分通話するごとに七円加えられる時分制が来る六月から実施される予定である。

これは、生活圏の拡大で従来の市内通話区域が非常にせまくなっていくため利用し易いように広域化をはかるものである。それによると、秋田市、南秋田郡、若美町(大潟村、若美町を除く)河辺、仙北(一部)となり二〇局区域が市内通話となり、今までの十倍を三分間で七円ずつ加算されると

不利な点

基本料金が、事務用が千円から千五百円となり、一般用が、七円から八円になる。三分ごとに七円加算される。長電話ができない。

広域時分制実施の反響は

広域時分制を昨年十一月から実施した地域において、どんな反響があったのか調べてみると、次のとおりである。

三分ごとに七円加算

越す範囲が予定されている。広域時分制のよい点

市外通話時間が、六〇秒七円から、八〇秒七円になる。市内料金で広域的に用事ができる。長電話の防止に役立つ。

都市計画法に基づく土地区画整理事業先進地を視察して

磯ノ目地区土地区画整理事業を施行するため、昭和四十五年七月以来、説明会、座談会等を開催し協議を重ね関係者のご協力を得て昭和四十六年三月九日秋田県告示第一二三号により区域の決定をした訳ですが、手続上、次は定められた区域にどのような公共施設を整備改善、宅地の造成をするのか、また、この事業費用にどのような財源を充てるかといった事業計画の決定をしなければならぬこと

この事業計画案について関係者と協議を重ねてまいりましたが、五城目町では初めての事業であるため、減少率の関係あるいは事業施行後の不安等充分納得しにくい点もありました。そこで、百聞は一見に如かずともあるように、人口動静、事業面積、形成等類似している横手市の本郷地区、十文字町西原土地区を去る二十七日関係者五十数

名の参加を得て視察することができました。横手市、十文字町の係員の説明上の説明により、視察された関係者は、これまでの町の説明に信頼感を持たれるとともに、その質疑応答も活発になり、これまでの不安であった事柄にも自信を深め、都市計画の母体は区画整理事業であり、五城目町の都市計画は磯ノ目地区の開発であること、視察した関係者は確信をもち、その場で熱意は高まり町職員に自信をもって推進すべきだと激励、叱声の場面もありました。

今後事業を進める上で実に有意義な視察であったと思ひますし、この体験を生かして関係者と一緒になって、真に喜ばれる事業を施行したいと思ひます。

いうことで、電話の前に「三分七円ですよ」と貼り紙をしたり砂時計をおいて話のメリハリをよくする。相手から来た電話でも長くたてと思わずイライラして追いつたてられるような気持になる。

今まではよく子どもたちが受話器を取ったのが、相手に無駄をさせては失礼だとして注意するようになった。

三分間の大切さ

三分間内で話すことのできる言葉は、八百四十語なそうでも、もしどうしても長い話が必要なときは、相手に一方的に伝えることができ、十分長い内容を伝えることができない。

新築の時は是非配線を

住宅を新築するときは、将来電線を架設するものとして、配線をしておいておく。完成後、柱などを補めることなくスムーズに取付けができる。

カラー電話機をどうぞ

電話機は色が赤と黒いものと昔からの観念があるけど、四月から次のようなカラー電話機を販売する予定なので、希望者は電報電話局へどうぞ。
・ワームグレイ(灰色)
・ライトグリーン(うすみどり)
・アイボリーホワイト(象牙色)

名義変更は四月十五日までに
電話番号の名義変更を必要とする場合は、来る四月十五日までに電報電話局へ。なお、同一番号を重複名簿掲載する場合は、金二百円を納めるとできる。

「官公庁・会社・アパートなど、大代表番号で交換台のところは一回で用事がたりないとき他の課に回すなどしている」と非常にかゝり増しとなる。

電話の架設十カ月以内に
電話が欲しくて申し込んでも、二三年は普通架設できなかったのが実情であった。しかし四十八年度からは、第五次五カ年計画の中で消化され、事務用は六カ月以内、一般家庭用は十カ月以内で確実に架設される。

電話機の移転は早目に
家庭の増改築など、電話機の移転を必要とする場合は、七日以前前に電報電話局にお申し込み下さい。

確定申告がまちがつていたときは
昭和三十七年分の確定申告の受付は三月十五日で終了しました。しかし、確定申告をした後で、内容がまちがつていたことに気づいた方がありませんか。確定申告がまちがつていたときは訂正することができ、訂正の手続などについてお知らせしましょう。

税額を少なく計算していたとき
所得や税額の計算をまちがつて、納めた税金が少なかつたり、還付を受ける税額が多かつたりしていることがわかるときは、「修正申告」をして正しいものにする必要があります。

老後の年金は
老後に支給される老令年金も、一定期間以上の保険料を納めていることが必要です。



この修正申告は、税務署から更正の通知があるまではいつでも申告することができ、なるべく早くした方が有利です。つまり税務署の調査を受けた後で修正申告をしたときは、過少申告加算税がかかりますが、自分でまちがいを発見して調査を受ける前に修正申告をしたときは、過少申告加算税はかかりません。

この修正申告は、税務署から更正の通知があるまではいつでも申告することができ、なるべく早くした方が有利です。つまり税務署の調査を受けた後で修正申告をしたときは、過少申告加算税がかかりますが、自分でまちがいを発見して調査を受ける前に修正申告をしたときは、過少申告加算税はかかりません。

「五万円年金」は完納から
国民年金の保険料を納めましょう
ことしは「年金の年」といわれ、国民年金を実現させよう。現在月五千円の十年年金が五月二千五百円、月八千四百円の母子年金が月一万八千四百円になるなど、年金の額は倍以上に増額されます。

確定申告を忘れていたとき
確定申告をしなければならぬ人が、忘れていたりして申告していなかったときは、申告期限後でも確定申告をすることができ、納めましょう。

暮らしの案内

慣れた火に 新たな注意を

四月十一日と十七日 春の火災予防運動を実施

本町では春の火災予防運動を、四月十一日と十七日までの二週間に実施するが、防火推進するため次のような内容で取り組んでいく。

- ① 子どもの火遊びと山火事防止
- ② たばこの投げ捨てと寝たばこの防止
- ③ たき火などの火気使用場所の整理と監視の励行
- ④ 寝る前・外出前の火の元点検
- ⑤ パケツ一ぱいの水くみ置き励行
- ⑥ 各家庭に消火器の備えつけ

その他、全家庭の予防監察の実施。

生活文化の程度が高くなり、燃え易い生活用品が家の中にいっぱいつまっており、そして新建材の可燃性の早いことは保証済である。それが、焼死者を多く出す原因を生み年々うなぎのぼりに数字があがっていく。昨年の全国における

焼死者は、一・六六三人で、一昨年より一割以上も増えている。豊かな社会は、火を取り扱う機会と器具類が非常に多くなり、加えて、家の中は可燃物の集積場所となり、火災の可能性を日が高くしている状態である。

火災予防のための施設設備は年々充実されているが、肝心の火種つまり、一人一人の間が注意を怠っていたのでは解決策がないのである。これからは農繁期に入り老人子どもばかりが家を守る機会が多い、家庭で、地域全体で火災予防のための守りを固め火災に対する安全弁としたい。

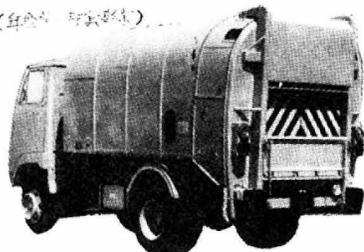
環境衛生の近代化を担う

ロータリーローダー車を購入

本町では「日本一きれいな町づくり」の一環として、環境衛生の近代化の充実に努めているが、こ

のたび、百八拾五万円の予算でロータリーローダー車(写真)を購入した。

ゴミの収集方法は、可燃物と残飯類を混ぜたもので収集するが、残飯類は必ず水を切って入れるようにして下さい。



(写真 環境局)

南米 就職

テラーロツシヤの彼方から

富津内出身 妻沼ツ子さん(旧姓伊藤)

③

この移住地は十年程前に開始され、今では日本人一八〇家族になつてますし、日本の食べ物は何でも作っているようです。

お豆腐、納豆、こんにやく、その他の農産物の加工品はそれぞれ造っており、今の日本の農家とは比較できない楽しさがある様です。一般に言われることですが、ドイツ人の女性は、その点才的として、ハム、ベーコン、腸詰め等で捨てる所なく料理してしまふことです。

日本のお母さん達も仲々熱心で、お正月にも造ったり、おもちをついたり甘酒を造ったり、日本にいるのと変りなく過している様です。それにお腹がいくつあつても足りないくらいいと陽気に笑つてました(スイカ・メロン・バナナ・パイナップル・ミカン)果物や野菜は植えていすればじきに食べれるようなものとことです。しかも肥料なしで出来たのが出来るのですから実に思ました所だと感心している次第です。

施設の方も学校・農務・移住事務所・教会・警察署・病院・商店ガソリンスタンド等一応そろつてますし、移住地の其中が国際道路が通つていて、パ国首都アスンシオンからブラジル国まで一時間二トにバスが走っています。

私達の土地はルーター(国際道路)沿いに一ロツテ二十五町歩買いましたので便利の点では言うべきありません。

ルーターから一キロでも離れた所を求めた人は雨が降つたら外出に困るようです。

お正月過ぎ頃、かき根の替りお茶を植えたり、サボテンを植えたりしていつも食卓は果物で飾り、牛乳もしほり豊かな食生活にしたいと考えております。

のんびりとした所ですので長生ができてさうだねなどと思つております。毎日有意義に楽しく過すことができ、好きな仕事に打ち込めると思つては、この上ない幸福だと思つています。

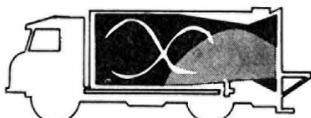
これも皆様のお力の賜のとおりであります。私は小さい時から生れるのはどこに生れるのもかまわないが、住む所、住む地は自分で好きな所に決めるんだと考えていたし、すぐ実行せず、しつかり取用してから行動し、責任の取すから満足して、これからも楽しんで生きていきたいと思つています。

日曜日は一隣住事せず午前中は十五キロのところを二十分ほどかけて二人乗りのオートバイでミサに出ます。このようなカトリックの国南米を私は好きです。粗末な文章をして又拙筆ですがお許し下さい。

町民の皆様によくお伝え下さいませ。

ロータリーローダー車の構造

【3回圧縮される本機の長所】



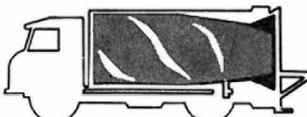
●最初の圧縮

回転しているタンクの中へ入る途中で圧砕される。



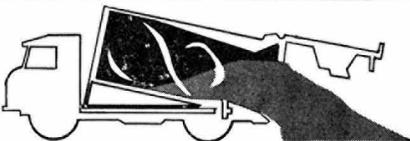
●第二の圧縮

回転するタンクの中で絶えず廻っている間に落下作用を受ける。



●第三の圧縮

破壊が進むと強度の凝縮を受けた後、蓋にあるねじ状の濾板によって強い作用を受ける。



このような持続的圧縮のため、ごみの組成に応じて圧縮前の体積の1/4迄に達する。